

施設整備計画について（本編）

1 施設整備計画の策定方法

施設整備計画策定方法のプロセスを図-1に示す。

将来的な清掃工場での焼却量を把握するため、ごみ量予測から処理量を算出する。

また、整備対象施設や整備期間、焼却能力など施設整備計画の基本となる事項については実績などを踏まえ設定する。

施設整備計画は、施設整備の基本的な考え方を踏まえ、清掃工場の処理量と各基本事項から複数の案を作成し、この複数案を、安定したごみ処理などの観点から評価し、絞り込むことで最終的な施設整備計画を策定する。

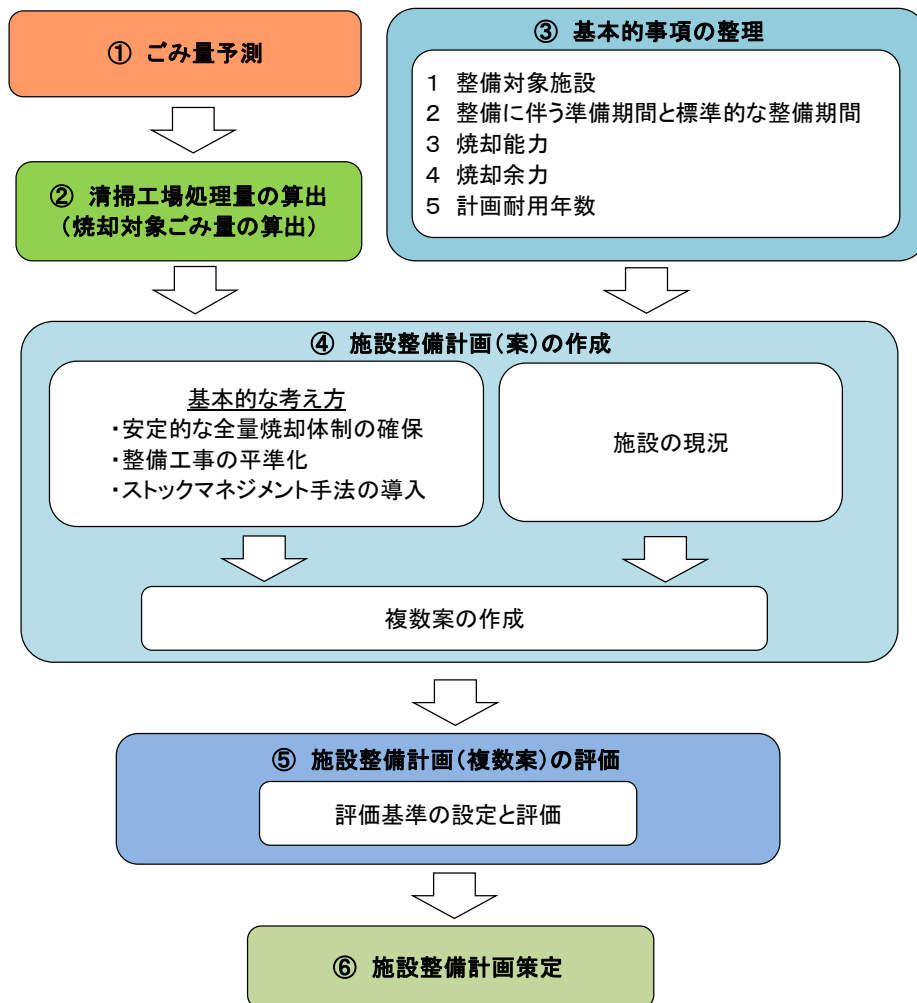


図-1 施設整備計画策定方法

2 処理量の算出（詳細は資料編1参照）

ごみ量予測に基づき算出した清掃一組の処理施設における中間処理量の算出結果を表-1に示す。

清掃工場での処理量は、直接搬入されるごみ量に、不燃ごみ・粗大ごみ処理施設から排出される可燃系処理残さを加えた量になる。清掃工場の処理量は計画期間内では概ね270万トン程度で推移する。

表－１ 処理量

単位：万トン

	(実績)			(予測)																
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41
①一次処理量	289	285	284	282	281	280	278	276	275	276	276	276	276	276	276	276	275	275	275	274
ごみ量	288	284	283	281	280	279	277	275	274	275	275	275	275	275	275	275	274	274	274	273
清掃工場	270	267	267	265	264	263	261	259	258	259	259	259	259	259	259	259	258	258	258	257
不燃ごみ処理施設	11	10	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
粗大ごみ処理施設	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
その他 ※	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
②二次処理量	5	6	7	8	8	9	10	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
清掃工場	5	6	7	8	8	9	10	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
処理総量(①+②)	294	291	291	290	289	289	288	287	287	287	287	287	287	287	287	287	286	287	286	286
清掃工場処理量	275	273	274	272	272	271	270	270	269	270	270	270	270	270	270	270	269	269	269	268
不燃ごみ処理施設処理量	11	10	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
粗大ごみ処理施設処理量	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8

(注) 端数四捨五入のため、数字の内訳が合わない場合がある。

※粗大ごみ処理施設で受け入れている中小企業等の産業廃棄物

3 施設整備計画に係る基本事項の整理

(1) 整備対象施設

清掃工場の整備は、現行計画に基づき、既に準備に着手した施設を除き、改定計画期間内に、稼働年数が25年を超える施設を本計画改定における整備対象施設とする(表－2)。

表－2 改定計画期間内にしゅん工後の稼働年数が25年超の施設

工場名	しゅん工年月	稼働年数(年)																				
		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41	
30年以上となる施設	有明	H7.12	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	千歳	H8.3	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	江戸川	H9.1	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
	墨田	H10.1	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
	北	H10.3	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
	新江東	H10.9	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	港	H11.1	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	豊島	H11.6	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
30年未満	中央	H13.7	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
	渋谷	H13.7	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
	板橋	H14.11	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
	多摩川	H15.6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26

改定計画期間

(2) 整備に伴う準備期間と標準的な整備期間(詳細は資料編2(1)参照)

清掃工場の整備に伴う建設計画や環境影響評価手続きなどの準備期間を4年、解体前清掃を含めた標準的な整備期間を5年とし、合わせて約9年間とする。

(3) 計画年間焼却能力

計画年間焼却能力は、清掃工場の1日当たりの焼却能力と計画年間稼働日数により算出され、下記のとおりとなる。

$$\text{計画年間焼却能力 (トン/年)} \\ = \text{全清掃工場の1日当たりの焼却能力合計 (トン/日)} \times \text{計画年間稼働日数}^{\ast}$$

※計画年間稼働日数
 = 暦日数 - 計画停止日数 - 年末年始停止日数 - 故障停止日数
 (計画停止日数 = 定期点検補修 + 中間点検日数)

ア 焼却能力

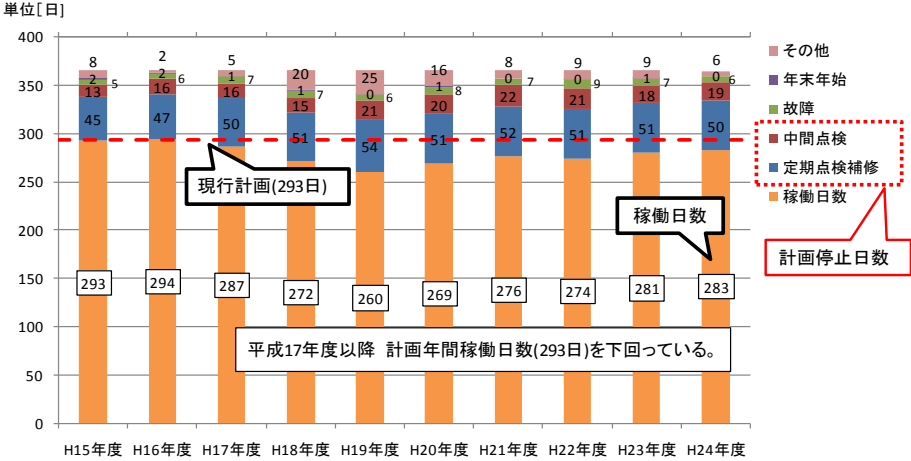
焼却能力は、ごみ質の変化（発熱量の上昇）により影響を受けるため、稼働状況に合わせて設定する必要がある。廃プラスチックのサーマルリサイクル以降、一部工場でごみ発熱量上昇に伴う炉温高などにより、若干、処理能力が低下しているが、改善に向けた取組を行っているため、今回の計画改定では整備対象以外の工場の焼却能力は定格処理能力とした（4（2）参照）。また、整備対象工場については、更新後も現行と同規模とした。

イ 計画年間稼働日数

図－2に清掃工場の稼働実績を示す。平成17年度以降、稼働日数は現行計画の計画稼働日数(293日)を下回っており、平成24年度では283日となっている。これは稼働年数の増加による老朽化やダイオキシン対策以降のバグフィルター化された施設の清掃・点検範囲の拡大などにより、定期点検補修、中間点検による計画停止日数が増加したためである。計画停止日数については、工場の経年的な老朽化の進行などにより、炉・ボイラなどの部分整備が増加傾向であり、定期点検補修工事の安全対策強化も必要となることから、今後、計画停止期間の短縮は困難な状況である。

このようなことから、改定計画の計画年間稼働日数は、現行計画の計画停止日数を59日から実績を踏まえて69日に見直し、283日[※]とする。

※計画年間稼働日数
 = 暦日数 - 計画停止日数 - 年末年始停止日数 - 故障停止日数
 = 365日 - 69日 - 4日 - 9日 = 283日
 ※「廃棄物処理施設整備費国庫補助金取扱要領」では、年間停止日数は85日を上限として、調整稼働率を96%としていることから、269日以上稼働させることが必要されている。(365日 - 85日) × 0.96 ≒ 269日



図－2 清掃工場の稼働実績（1炉当たり）

(4) 焼却余力（詳細は資料編 2（2）参照）

ごみ量は、季節により大きく変動するが、季節変動を月単位で算出したものを月変動係数※といい、その最大のものを最大月変動係数という。年間を通して安定処理を確保するためには、ごみ量の季節変動にも対応できる焼却能力を確保する必要がある。ごみ量の季節変動に対応できる計画年間焼却能力と年間の清掃工場処理量との差を年間の清掃工場処理量に対する百分率で表したものを焼却余力といい、本計画改定での必要な焼却余力は、最近における月変動係数の最大値が約 1.12（平成 20 年度）であるため、12%とする。

※月変動係数 = (月間日平均搬入量) ÷ (その年の年間日平均搬入量)

(5) 計画耐用年数（詳細は資料編 2（3）参照）

現行計画における清掃工場の計画耐用年数は、25 年～30 年程度としているが、全国の施設の耐用年数も同程度となっていることから、計画耐用年数は現行計画と同じ 25～30 年程度とする。

また、長寿命化手法を導入する施設については、国の手引きや政令市のアンケート調査の結果などから耐用年数の目標を 40 年程度とする。

(6) 灰溶融処理施設について

灰溶融処理施設は、平成 24 年 9 月、焼却灰溶融処理施設の運営方針を見直し、東日本大震災に伴う電力逼迫に対応しつつ、スラグの利用量に見合った操業とすることとした。これを受け、灰溶融処理は、平成 26 年度から順次休止し、平成 28 年度以降は多摩川、葛飾の 2 工場での操業としている。

4 施設整備計画の作成

(1) 施設整備計画の基本的考え方

ア 安定的な全量焼却体制の確保

ごみの安定的な全量中間処理体制を確保するため、設備の定期補修工事や故障による停止などを見込み、ごみ量の季節的な変動にも対応できる焼却余力を確保した計画とする。計画策定にあたっては、計画耐用年数、整備工事期間、地域のバランスを考慮したものとする。

イ 整備工事の平準化

各施設の整備時期については、財政負担の低減・平準化を、また隣接する施設については、収集・運搬の効率性に配慮する。

ウ スtockマネジメント手法の導入

Stockマネジメント手法※を導入し、施設の計画的な維持管理・更新による長寿

命化（延命化[※]）を図ることでライフサイクルコスト（以下、「LCC」という。）を低減する。

※既存施設（ストック）の性能水準を保ちつつ長寿命化を図り、ライフサイクルコストを低減するための技術体系及び管理手法の総称

※廃棄物処理施設の長寿命化は、日常の適切な施設保全と適時の延命化対策から成る。

（２） 整備対象施設の現況（詳細は資料編別紙 1 参照）

各工場で経年による劣化が進行しているが、多くの工場では定期点検補修等で一定の機能が維持できている。しかしながら、一部の工場（千歳、墨田、北、多摩川）では、地域により搬入ごみの発熱量に違いがあることなどから、燃焼室やボイラの温度管理上、処理能力を下げている。

有明工場は臨海副都心地域のごみ収集をするための管路収集設備を有するとともに、同地域に大規模な熱供給を実施している。

新江東工場は最大の施設規模（処理能力 1800 t/日 約 50 万 t/年）とバンク容量を有しており、23 区の可燃ごみの安定した処理のために、最も重要な工場である。

（３） 長寿命化計画の検討

廃棄物処理施設の長寿命化は、適切な施設保全と、それでも生じる性能低下に対して計画的に設備等を更新する延命化から成るが、本計画改定においては、主要設備の一部または全部を更新する延命化について検討する。

ア 検討方法

延命化の効果の確認は、整備対象工場の現況を踏まえたうえで、「長寿命化計画作成の手引き」^{※1}に基づき、延命化する場合と建て替える場合の「一定期間内の廃棄物処理のLCC」（以下、「廃棄物処理LCC」^{※2}という。）を算出し、更に「エネルギー回収（売電収入）」を加算して経費を比較することとする。

更に、これらの定量的評価に加え、金額で表すことが難しい項目についての定性的評価を行い、延命化の効果を総合的に評価する。

※1 「廃棄物処理施設長寿命化計画作成の手引き（ごみ焼却施設編）平成 22 年 3 月環境省」

※2 廃棄物処理LCCは、以下の「廃棄物処理イニシャルコスト」と「廃棄物処理ランニングコスト」から算出した。

廃棄物処理イニシャルコスト：（延命化する場合）延命化工事費 （建て替える場合）新施設建設費
廃棄物処理ランニングコスト：（延命化する場合）点検補修費 （建て替える場合）点検補修費
なお、大きな差が見込まれないと想定される経費（人件費[委託費含む]、光熱水費など）はランニングコストに含めない。

イ 評価項目と評価基準

評価項目と評価基準は表－3のとおりとする。

表－3 評価項目と評価基準

評価項目		評価基準
定量的 評価	廃棄物処理LCC ＋ エネルギー回収	(建替えコスト-延命化コスト)が 5億円超はA (延命化効果が高い) 5億円以下、▲5億円以上はB (延命化は建替えと同等) ▲5億円未満はC (延命化効果はない)
定性的 評価	建物の耐用	延命化により建築年数が耐用年数60年を超えるものは 延命化不可「×」とする。(注)

※コンクリート系の建築物の耐用年数は、50年（補助金等により取得した財産の処分制限期間を定める告示の改正について）となっているが、プラント更新を実施した工場は、建物の補強を行っているので、建物の耐用年数は概ね60年程度と考えられる。

ウ 評価結果

評価の結果を表－4に示す。

「廃棄物処理LCC」を評価した結果、すべての整備対象工場で延命化を行うほうが、建て替えるよりも有利であった。

「廃棄物処理LCC」に「エネルギー回収（売電収入）」を加算した結果、延命化の効果が高い「評価A」は、有明、千歳、新江東、港、中央、多摩川の6工場となり、延命化の効果は建替えと同程度である「評価B」は、北、豊島、渋谷の3工場となった。延命化効果がない「評価C」は、江戸川、墨田、板橋の3工場となった。

また、定性的な評価を加えた総合評価では、プラント更新工場である板橋、多摩川の2工場は、延命化に不適合であるため、「総合評価C」となった。

なお、計画期間内での稼働年数が30年未満の中央、渋谷の2工場は、評価時点での稼働年数が短く、今後の稼働状況を見極める必要があると考えられるため、延命化効果については、次回以降の計画改定の際、再検証することとする。

表－4 延命化効果の評価

評価項目		有明	千歳	江戸川	墨田	北	新江東	港	豊島	中央 (注2)	渋谷 (注2)	板橋 (注2)	多摩川 (注2)	
定量的評価	廃棄物処理LCC (環境省参考例準拠)	延命化[百万円]	14,219	13,707	17,787	16,548	16,238	36,710	17,882	13,773	14,023	9,490	25,477	10,166
		建替え[百万円]	16,032	17,480	19,780	18,670	18,822	54,800	25,745	16,642	18,352	10,976	27,731	14,020
		建替え÷延命化 [百万円]	1.13	1.28	1.11	1.13	1.16	1.49	1.44	1.21	1.31	1.16	1.09	1.38
	廃棄物処理LCC + エネルギー回収	延命化[百万円]	12,080	9,844	14,383	12,341	13,872	19,185	9,865	12,662	7,552	8,456	21,764	8,875
		建替え－延命化 [百万円]	13,291	10,815	13,510	11,757	13,576	27,988	11,935	12,778	8,594	8,898	20,511	11,110
		建替え－延命化が 5億円超はA 5億円以下、▲5億円以上はB ▲5億円未満はC	1,211	971	▲873	▲584	▲296	8,803	2,070	116	1,042	442	▲1,253	2,235
総合評価		A	A	C	C	B	A	A	B	A	B	C	A	
定性的評価	建物の耐用	評価	プラント更新工場を× 新設工場を○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
総合評価(所見)		A	A	C	C	B	A	A	B	A	B	C	C	
A: 延命化効果が高い(5億円以上) B: 延命化効果は建替えと同程度 C: 延命化効果がない		LCCで延命化は建替えに優れる。 大規模な熱供給を行っており、建替え後においても、売電収入の大幅増が見込まないため。	LCCで延命化は建替えに優れる。 現施設の所内消費電力が少なく、売電収入が多いため。	LCCで延命化は建替えに劣る。 機能回復に要する延命化工事費が多額であるため。 (注1)	LCCで延命化は建替えに劣る。 機能回復に要する延命化工事費が多額であるため。 (注1)	LCCは延命化と建替えで同程度。 機能回復に要する延命化工事費が多額であるため。 (注1)	LCCで延命化は建替えに優れる。 建替えにより売電収入の大幅増が見込めるが、建替費が高いため。	LCCで延命化は建替えに優れる。 建替えにより売電収入の大幅増が見込めるが、建替費が高いため。	LCCは延命化と建替えで同程度。 現施設の所内消費電力が大きく、売電収入が少ないため、延命化のメリットが少ない。	LCCで延命化は建替えに優れる。 高温高圧化されており、現施設の熱回収効率が高いため。	LCCは延命化と建替えで同程度。 高温高圧化されているが、施設規模が小さく、建替費が安い。	LCCで延命化は建替えに劣る。 プラント更新工場であるため延命化できない。	LCCで延命化は建替えに劣る。 プラント更新工場であるため延命化できない。	
		(注1) 4(2)整備対象施設の現況参照									(注2) 評価時点での稼働年数が短いため、今後の稼働状況を見極める必要がある工場			

(4) 複数案の設定

延命化導入の効果が見込まれる工場が多数存在することから、以下のとおり複数案を設定し、各案ごとの整備スケジュールを作成する。

ア 複数案の設定

整備対象施設の内、計画期間内に稼働年数が30年以上となる8工場について、延命化導入工場数の違いにより複数案を設定した。30年以上となる工場については、以下の理由により、新江東、有明工場については延命化導入とし、これに延命化効果における「評価A」の2工場と「評価B」の2工場を組み合わせた4案を設定した(表-5)。

30年未満の工場については、プラント更新を実施した板橋、多摩川工場は建替えとし、中央、渋谷工場については再検証が必要であるが、評価がB以上であるため、本検討においては延命化を導入するとした((3)ウ参照)。

[新江東及び有明工場について]

- ① 新江東工場は、延命化により群を抜いた効果が見込まれることに加え、工場の建替期間中は、施設規模の大きさから他工場の建替えが制限されるなど安定処理に及ぼす影響が大きいことから、ごみ量や全施設の整備状況を見て整備する必要があるため、優先的に延命化を選択する。
- ② 有明工場は、延命化の効果が高く、管路による収集に加え、地域冷暖房へ大

規模な熱供給を行うなど、他工場にはない特徴的な事業を行っている工場であり、整備に当たっては関係者との調整に一定期間要するため、優先的に延命化を選択する。

表－５ 複数案の設定

延命化 施設数(注)	概要特徴 (稼働30年以上の工場について)	計画期間内に稼働30年以上 ()は評価ごとの順位									計画期間内に稼働30年未満			
		新江東 A(1)	港 A(2)	有明 A(3)	千歳 A(4)	豊島 B(1)	北 B(2)	江戸川 C	墨田 C	検討案	中央 A	渋谷 B	板橋 C	多摩川 C
6[2]	延命化の導入を評価AとBの工場としたもの。	○	○	○	○	○	○	●	●	案1	○	○	●	●
4[2]	延命化の導入を評価Aの4工場としたもの。	○	○	○	○	●	●	●	●	案2	○	○	●	●
3[2]	延命化の導入を評価Aの上位3工場としたもの。	○	○	○	●	●	●	●	●	案3	○	○	●	●
2[2]	延命化の導入を評価Aの2工場としたもの。	○	●	○	●	●	●	●	●	案4	○	○	●	●

(注) []は稼働30年未満工場(外数) ○…延命化 ●…建替え

イ 整備スケジュール (案)

複数案について、施設整備計画の基本的考え方のア (安定的な全量焼却)、イ (整備工事の平準化) を踏まえ、各案ごとに焼却能力をできる限り確保できる整備スケジュール (案) を作成した。また、本計画改定では、平成 41 年度までが計画期間であるが、参考期間としてその後 10 年 (平成 51 年) までについてもイメージを示した。なお、参考期間のごみ量は、平成 41 年度予測値を横引きとした。

各案の整備スケジュールについては、別紙 1～4 のとおりであるが、計画期間の焼却余力と参考期間の焼却能力等を取りまとめると表－6 のとおりである。

(5) 最終案の選定について

今後、複数案については「(4) 表－6 整備スケジュール (案)」を基本として、評価項目及び評価基準を定め、評価し、最終案を選定する。下記に現段階での評価項目 (案) を示す。

なお、国が現在検討を進めている災害予防と災害廃棄物・生活廃棄物の処理を適正かつ迅速に行うための「災害廃棄物対策指針」が改訂された場合は、必要な見直しを行う。

評価項目 (案)

安定したごみ処理	①計画期間の焼却余力における確保及び参考期間における焼却余力の確保
	②焼却能力のアンバランス解消への配慮
財政負担の低減・平準化	事業費の比較、各年度の財政負担の平準化
収集運搬の効率性	①整備時期の隣接する施設、地域集中への配慮
	②焼却能力のアンバランス解消への配慮
その他	今後検討

表-6 整備スケジュール (案)

	計画期間			参考期間		焼却能力と焼却余力
	延命化	建替え	事業費	建替え(注)	事業費	
案1	有明千歳 北新江東港 豊島 中央 渋谷 [8施設]	光が丘 目黒 江戸川 墨田 板橋 多摩川 [6施設]	1,860億円	有明千歳 北港 足立 品川 葛飾 世田谷 [8施設]	(2,631億円)	<p>計画期間の余力は十分確保(13%)できている。参考期間については焼却能力が不足している。 [焼却能力の不均衡が大きい。]</p>
案2	有明千歳 新江東港 中央 渋谷 [6施設]	光が丘 目黒 江戸川 墨田 北 豊島 板橋 [7施設]	1,863億円	有明千歳 港 多摩川 足立 品川 葛飾 世田谷 [8施設]	(2,159億円)	<p>計画期間の余力は十分確保(13%)できている。参考期間については焼却能力は確保されているが、余力が不足している。 [焼却能力はある程度平準化されている。]</p>
案3	有明 新江東港 中央 渋谷 [5施設]	光が丘 目黒 千歳 江戸川 墨田 北 板橋 [7施設]	1,915億円	有明港 豊島 多摩川 足立 品川 葛飾 世田谷 [8施設]	(2,322億円)	<p>計画期間の余力は概ね確保(10%)できている。参考期間については焼却能力は確保されているが、余力が不足している。 [焼却能力はある程度平準化されている。]</p>
案4	有明 新江東 中央 渋谷 [4施設]	光が丘 目黒 千歳 江戸川 墨田 北 港 豊島 [8施設]	2,005億円	有明板橋 多摩川 足立 品川 葛飾 世田谷 [7施設]	(2,166億円)	<p>計画期間の余力は概ね確保(9%)できている。参考期間については焼却能力は確保されているが余力が不足している。 [焼却能力はある程度平準化されている。]</p>
参考	延命化を導入しない [0施設]	光が丘 目黒 有明 千歳 江戸川 墨田 北 港 豊島 [9施設]	2,461億円	新江東 中央 渋谷 板橋 多摩川 足立 品川 葛飾 世田谷 [9施設]	(2,789億円)	<p>計画期間の余力は不足している。参考期間については焼却能力が大きく不足している。</p>

延命化効果の検証
 灰溶融併設施設

※事業費について
 ・工事は数年にわたるため、年度別に支払額を試算して算出した。
 ・循環型社会形成推進交付金は見込んでいない。
 ・消費税は5%とした。

注：整備対象以外の施設（足立、品川、葛飾、世田谷）は建替えとした。

施設整備計画【案1】

[凡例]

■	:竣工後25年目	■	:延命化工事予定
■	:竣工後30年目	■	:建替え工事中
■	:竣工後40年目	■	:建替え工事予定

別紙1

清掃工場名、規模等			27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	38年度	39年度	40年度	41年度	
練馬	H4.9	稼働後年数	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	
		規模	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500
杉並	S57.12	稼働後年数	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	
		規模	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
光が丘	S58.9	稼働後年数	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	
		規模	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300
大田第一	H2.3	稼働後年数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
大田第二	H2.3	稼働後年数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
		規模	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
目黒	H3.3	稼働後年数	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	
		規模	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
有明	H7.12	稼働後年数	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
		規模	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400
千歳	H8.3	稼働後年数	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
		規模	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
江戸川	H9.1	稼働後年数	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
		規模	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
墨田	H10.1	稼働後年数	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
		規模	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
北	H10.3	稼働後年数	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
		規模	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
新江東	H10.9	稼働後年数	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
		規模	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800
港	H11.1	稼働後年数	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
		規模	900	900	900	900	900	900	900	900	900	900	900	900	900	900	900	900
豊島	H11.6	稼働後年数	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		規模	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400
中央	H13.7	稼働後年数	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
		規模	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
渋谷	H13.7	稼働後年数	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
		規模	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200
板橋	H14.11	稼働後年数	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
		規模	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
多摩川	H15.6	稼働後年数	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
		規模	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300
足立	H17.3	稼働後年数	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
		規模	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700
品川	H18.3	稼働後年数	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
		規模	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
葛飾	H18.12	稼働後年数	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
		規模	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500
世田谷	H20.3	稼働後年数	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
		規模	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300
破碎処理	H4.7	稼働後年数	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38
		規模	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180
A 処理能力合計 (万t)			329.5	322.9	310.2	316.4	307.9	325.7	322.9	329.9	306.0	303.8	303.8	308.2	326.6	329.9	322.9	

参考期間

42年度	43年度	44年度	45年度	46年度	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度
15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
500	500	500	500	500	500	500	500	500	500
13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
300	300	300	300	300	300	300	300	300	300
16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
35	36	37	38	39	40	41	42	43	44
400	400	400	400	400	400	400	400	400	400
35	36	37	38	39	40	41	42	43	44
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
33	34	35	36	37	38	39	40	41	42
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
32	33	34	35	36	37	38	39	40	41
1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800
32	33	34	35	36	37	38	39	40	41
900	900	900	900	900	900	900	900	900	900
31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
400	400	400	400	400	400	400	400	400	400
29	30	31	32	33	34	35	36	37	38
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
29	30	31	32	33	34	35	36	37	38
200	200	200	200	200	200	200	200	200	200
6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
300	300	300	300	300	300	300	300	300	300
700	700	700	700	700	700	700	700	700	700
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
500	500	500	500	500	500	500	500	500	500
23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
300	300	300	300	300	300	300	300	300	300
286.1	271.9	271.9	281.7	263.4	265.4	269.1	271.9	277.6	285.9

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	38年度	39年度	40年度	41年度
A 処理能力合計 (万t)	329.5	322.9	310.2	316.4	307.9	325.7	322.9	329.9	306.0	303.8	303.8	308.2	326.6	329.9	322.9
B 焼却能力(25年度) (万t)	271.3	270.4	270.2	269.4	269.8	269.7	269.7	269.6	270.0	269.6	269.6	269.3	269.4	268.8	268.5
C 差引(A-B) (万t)	58.2	52.5	40.0	47.0	38.1	56.0	53.2	60.3	36.0	34.2	34.2	38.9	57.2	61.1	54.4
焼却能力率(A÷B) (%)	121	119	115	117	114	121	120	122	113	113	113	114	121	123	120

42年度	43年度	44年度	45年度	46年度	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度
286.1	271.9	271.9	281.7	263.4	265.4	269.1	271.9	277.6	285.9
268.5	268.5	268.5	268.5	268.5	268.5	268.5	268.5	268.5	268.5
17.6	3.4	3.4	13.2	(6.1)	(3.1)	0.6	3.4	9.1	17.4
107	101	101	105	98	99				

施設整備計画【案2】

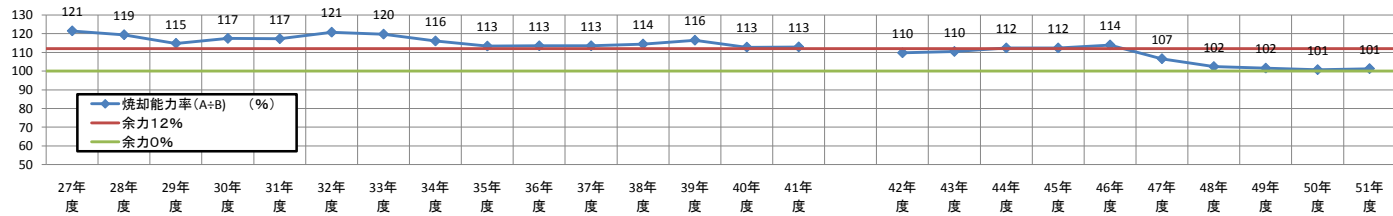
[凡例]

■	: 竣工後25年目	■	: 延命化工事予定
■	: 竣工後30年目	■	: 建替え工事中
■	: 竣工後40年目	■	: 建替え工事予定

別紙2

清掃工場名、規模等		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	38年度	39年度	40年度	41年度
練馬	H4.9 稼働後年数 規模	0 500	1 500	2 500	3 500	4 500	5 500	6 500	7 500	8 500	9 500	10 500	11 500	12 500	13 500	14 500
杉並	S57.12 稼働後年数 規模	0 600	1 600	2 600	3 600	4 600	5 600	6 600	7 600	8 600	9 600	10 600	11 600	12 600	13 600	14 600
光が丘	S58.9 稼働後年数 規模	32 300	33 300	34 300	35 300	36 300	37 300	38 300	39 300	40 300	41 300	42 300	43 300	44 300	45 300	46 300
大田第一	H2.3 稼働後年数 規模	1 600	2 600	3 600	4 600	5 600	6 600	7 600	8 600	9 600	10 600	11 600	12 600	13 600	14 600	15 600
大田第二	H2.3 稼働後年数 規模	25 600	26 600	27 600	28 600	29 600	30 600	31 600	32 600	33 600	34 600	35 600	36 600	37 600	38 600	39 600
目黒	H3.3 稼働後年数 規模	20 400	21 400	22 400	23 400	24 400	25 400	26 400	27 400	28 400	29 400	30 400	31 400	32 400	33 400	34 400
有明	H7.12 稼働後年数 規模	20 600	21 600	22 600	23 600	24 600	25 600	26 600	27 600	28 600	29 600	30 600	31 600	32 600	33 600	34 600
千歳	H8.3 稼働後年数 規模	20 600	21 600	22 600	23 600	24 600	25 600	26 600	27 600	28 600	29 600	30 600	31 600	32 600	33 600	34 600
江戸川	H9.1 稼働後年数 規模	19 600	20 600	21 600	22 600	23 600	24 600	25 600	26 600	27 600	28 600	29 600	30 600	31 600	32 600	33 600
墨田	H10.1 稼働後年数 規模	18 600	19 600	20 600	21 600	22 600	23 600	24 600	25 600	26 600	27 600	28 600	29 600	30 600	31 600	32 600
北	H10.3 稼働後年数 規模	18 600	19 600	20 600	21 600	22 600	23 600	24 600	25 600	26 600	27 600	28 600	29 600	30 600	31 600	32 600
新江東	H10.9 稼働後年数 規模	17 1,800	18 1,800	19 1,800	20 1,800	21 1,800	22 1,800	23 1,800	24 1,800	25 1,800	26 1,800	27 1,800	28 1,800	29 1,800	30 1,800	31 1,800
港	H11.1 稼働後年数 規模	17 900	18 900	19 900	20 900	21 900	22 900	23 900	24 900	25 900	26 900	27 900	28 900	29 900	30 900	31 900
豊島	H11.6 稼働後年数 規模	16 400	17 400	18 400	19 400	20 400	21 400	22 400	23 400	24 400	25 400	26 400	27 400	28 400	29 400	30 400
中央	H13.7 稼働後年数 規模	14 600	15 600	16 600	17 600	18 600	19 600	20 600	21 600	22 600	23 600	24 600	25 600	26 600	27 600	28 600
渋谷	H13.7 稼働後年数 規模	14 200	15 200	16 200	17 200	18 200	19 200	20 200	21 200	22 200	23 200	24 200	25 200	26 200	27 200	28 200
板橋	H14.11 稼働後年数 規模	13 600	14 600	15 600	16 600	17 600	18 600	19 600	20 600	21 600	22 600	23 600	24 600	25 600	26 600	27 600
多摩川	H15.6 稼働後年数 規模	12 300	13 300	14 300	15 300	16 300	17 300	18 300	19 300	20 300	21 300	22 300	23 300	24 300	25 300	26 300
足立	H17.3 稼働後年数 規模	11 700	12 700	13 700	14 700	15 700	16 700	17 700	18 700	19 700	20 700	21 700	22 700	23 700	24 700	25 700
品川	H18.3 稼働後年数 規模	10 600	11 600	12 600	13 600	14 600	15 600	16 600	17 600	18 600	19 600	20 600	21 600	22 600	23 600	24 600
葛飾	H18.12 稼働後年数 規模	9 500	10 500	11 500	12 500	13 500	14 500	15 500	16 500	17 500	18 500	19 500	20 500	21 500	22 500	23 500
世田谷	H20.3 稼働後年数 規模	8 300	9 300	10 300	11 300	12 300	13 300	14 300	15 300	16 300	17 300	18 300	19 300	20 300	21 300	22 300
破砕処理	H4.7 稼働後年数 規模	23 180	24 180	25 180	26 180	27 180	28 180	29 180	30 180	31 180	32 180	33 180	34 180	35 180	36 180	37 180
A 処理能力合計 (万t)		329.5	322.9	310.2	316.4	316.4	325.7	322.9	312.9	306.0	306.0	306.0	308.2	313.8	303.1	303.1

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	38年度	39年度	40年度	41年度
A 処理能力合計(万t)	329.5	322.9	310.2	316.4	316.4	325.7	322.9	312.9	306.0	306.0	306.0	308.2	313.8	303.1	303.1
B 焼却対象ごみ量(ごみ焼却炉2号)(万t)	271.3	270.4	270.2	269.4	269.8	269.7	269.7	269.6	270.0	269.6	269.6	269.3	269.4	268.8	268.5
C 差引(A-B)(万t)	58.2	52.5	40.0	47.0	46.6	56.0	53.2	43.3	36.0	36.4	36.4	38.9	44.4	34.3	34.6
焼却能力率(A+B)(%)	121	119	115	117	117	121	120	116	113	113	113	114	116	113	113



参考期間

42年度	43年度	44年度	45年度	46年度	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度
15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
500	500	500	500	500	500	500	500	500	500
13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
300	300	300	300	300	300	300	300	300	300
16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
35	36	37	38	39	40				
400	400	400	400	400	400				
35	36	37	38	39	40	41	400	400	400
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
0	1	2	3	4	5	6	7		
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
32	33	34	35	36	37	38	39	40	41
1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800
32	33	34	35	36	37	38	39	40	41
900	900	900	900	900	900	900	900	900	900
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
400	400	400	400	400	400	400	400	400	400
29	30	31	32	33	34	35	36	37	38
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
29	30	31	32	33	34	35	36	37	38
200	200	200	200	200	200	200	200	200	200
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
300	300	300	300	300	300	300	300	300	300
26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
700	700	700	700	700	700	700	700	700	700
25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
500	500	500	500	500	500	500	500	500	500
23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
300	300	300	300	300	300	300	300	300	300
294.6	296.5	301.6	301.6	305.9	286.1	274.8	272.6	270.4	271.9
42年度	43年度	44年度	45年度	46年度	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度
294.6	296.5	301.6	301.6	305.9	286.1	274.8	272.6	270.4	271.9
268.5	268.5	268.5	268.5	268.5	268.5	268.5	268.5	268.5	268.5
26.1	28.0	33.1	33.1	37.4	17.6	6.3	4.1	1.9	3.4
110	110	112	112	114	107	102	102	101	101

施設整備計画【案3】

[凡例]

- : 竣工後25年目
- : 竣工後30年目
- : 竣工後40年目
- : 延命化工事予定
- : 建替え工事中
- : 建替え工事予定

別紙3

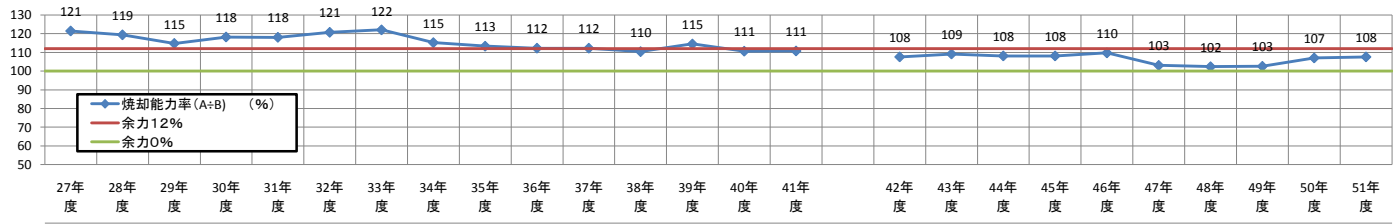
清掃工場名、規模等		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	38年度	39年度	40年度	41年度	
練馬	H4.9	稼働後年数 規模	0 500	1 500	2 500	3 500	4 500	5 500	6 500	7 500	8 500	9 500	10 500	11 500	12 500	13 500	14 500
杉並	S57.12	稼働後年数 規模	0 600	1 600	2 600	3 600	4 600	5 600	6 600	7 600	8 600	9 600	10 600	11 600	12 600	13 600	14 600
光が丘	S58.9	稼働後年数 規模	32 300	33 300	34 300	35 300	36 300	37 300	38 300	39 300	40 300	41 300	42 300	43 300	44 300	45 300	46 300
大田第一	H2.3	稼働後年数 規模	1 600	2 600	3 600	4 600	5 600	6 600	7 600	8 600	9 600	10 600	11 600	12 600	13 600	14 600	15 600
大田第二	H2.3	稼働後年数 規模	25 600	26 600	27 600	28 600	29 600	30 600	31 600	32 600	33 600	34 600	35 600	36 600	37 600	38 600	39 600
目黒	H3.3	稼働後年数 規模	25 600	26 600	27 600	28 600	29 600	30 600	31 600	32 600	33 600	34 600	35 600	36 600	37 600	38 600	39 600
有明	H7.12	稼働後年数 規模	20 400	21 400	22 400	23 400	24 400	25 400	26 400	27 400	28 400	29 400	30 400	31 400	32 400	33 400	34 400
千歳	H8.3	稼働後年数 規模	20 600	21 600	22 600	23 600	24 600	25 600	26 600	27 600	28 600	29 600	30 600	31 600	32 600	33 600	34 600
江戸川	H9.1	稼働後年数 規模	19 600	20 600	21 600	22 600	23 600	24 600	25 600	26 600	27 600	28 600	29 600	30 600	31 600	32 600	33 600
墨田	H10.1	稼働後年数 規模	18 600	19 600	20 600	21 600	22 600	23 600	24 600	25 600	26 600	27 600	28 600	29 600	30 600	31 600	32 600
北	H10.3	稼働後年数 規模	18 600	19 600	20 600	21 600	22 600	23 600	24 600	25 600	26 600	27 600	28 600	29 600	30 600	31 600	32 600
新江東	H10.9	稼働後年数 規模	17 1,800	18 1,800	19 1,800	20 1,800	21 1,800	22 1,800	23 1,800	24 1,800	25 1,800	26 1,800	27 1,800	28 1,800	29 1,800	30 1,800	31 1,800
港	H11.1	稼働後年数 規模	17 900	18 900	19 900	20 900	21 900	22 900	23 900	24 900	25 900	26 900	27 900	28 900	29 900	30 900	31 900
豊島	H11.6	稼働後年数 規模	16 400	17 400	18 400	19 400	20 400	21 400	22 400	23 400	24 400	25 400	26 400	27 400	28 400	29 400	30 400
中央	H13.7	稼働後年数 規模	14 600	15 600	16 600	17 600	18 600	19 600	20 600	21 600	22 600	23 600	24 600	25 600	26 600	27 600	28 600
渋谷	H13.7	稼働後年数 規模	14 200	15 200	16 200	17 200	18 200	19 200	20 200	21 200	22 200	23 200	24 200	25 200	26 200	27 200	28 200
板橋	H14.11	稼働後年数 規模	13 600	14 600	15 600	16 600	17 600	18 600	19 600	20 600	21 600	22 600	23 600	24 600	25 600	26 600	27 600
多摩川	H15.6	稼働後年数 規模	12 300	13 300	14 300	15 300	16 300	17 300	18 300	19 300	20 300	21 300	22 300	23 300	24 300	25 300	26 300
足立	H17.3	稼働後年数 規模	11 700	12 700	13 700	14 700	15 700	16 700	17 700	18 700	19 700	20 700	21 700	22 700	23 700	24 700	25 700
品川	H18.3	稼働後年数 規模	10 600	11 600	12 600	13 600	14 600	15 600	16 600	17 600	18 600	19 600	20 600	21 600	22 600	23 600	24 600
葛飾	H18.12	稼働後年数 規模	9 500	10 500	11 500	12 500	13 500	14 500	15 500	16 500	17 500	18 500	19 500	20 500	21 500	22 500	23 500
世田谷	H20.3	稼働後年数 規模	8 300	9 300	10 300	11 300	12 300	13 300	14 300	15 300	16 300	17 300	18 300	19 300	20 300	21 300	22 300
破砕処理	H4.7	稼働後年数 規模	23 180	24 180	25 180	26 180	27 180	28 180	29 180	30 180	31 180	32 180	33 180	34 180	35 180	36 180	37 180
A 処理能力合計 (万t)		329.5	322.9	310.2	318.6	318.6	325.7	329.2	310.7	306.0	302.7	302.7	297.4	308.5	297.4	297.4	

参考期間

42年度	43年度	44年度	45年度	46年度	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度
15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
500	500	500	500	500	500	500	500	500	500
13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
300	300	300	300	300	300	300	300	300	300
16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
35	36	37	38	39	40				
400	400	400	400	400	400	400	400	400	400
3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
32	33	34	35	36	37	38	39	40	41
1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800
32	33	34	35	36	37	38	39	40	41
900	900	900	900	900	900	900	900	900	900
31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
400	400	400	400	400	400	400	400	400	400
29	30	31	32	33	34	35	36	37	38
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
29	30	31	32	33	34	35	36	37	38
200	200	200	200	200	200	200	200	200	200
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
700	700	700	700	700	700	700	700	700	700
25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
500	500	500	500	500	500	500	500	500	500
23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
300	300	300	300	300	300	300	300	300	300
23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
180	180	180	180	180	180	180	180	180	180

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	38年度	39年度	40年度	41年度
A 処理能力合計(万t)	329.5	322.9	310.2	318.6	318.6	325.7	329.2	310.7	306.0	302.7	302.7	297.4	308.5	297.4	297.4
B 焼却対象二ヶ集(二ヶ集焼却率27%)	271.3	270.4	270.2	269.4	269.8	269.7	269.7	269.6	270.0	269.6	269.6	269.3	269.4	268.8	268.5
C 差引(A-B)(万t)	58.2	52.5	40.0	49.2	48.8	56.0	59.5	41.1	36.0	33.1	33.1	28.1	39.1	28.6	28.9
焼却能力率(A+B)(%)	121	119	115	118	118	121	122	115	113	112	112	110	115	111	111

42年度	43年度	44年度	45年度	46年度	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度
288.9	293.1	290.3	290.3	294.6	276.7	274.8	275.4	287.4	288.9
268.5	268.5	268.5	268.5	268.5	268.5	268.5	268.5	268.5	268.5
20.4	24.6	21.8	21.8	26.1	8.2	6.3	6.9	18.9	20.4
108	109	108	108	110	103	102	103	107	108



施設整備計画【案4】

[凡例]

■ (青)	: 竣工後25年目	■ (黄)	: 延命化工事予定
■ (紫)	: 竣工後30年目	■ (橙)	: 建替え工事中
■ (赤)	: 竣工後40年目	■ (緑)	: 建替え工事予定

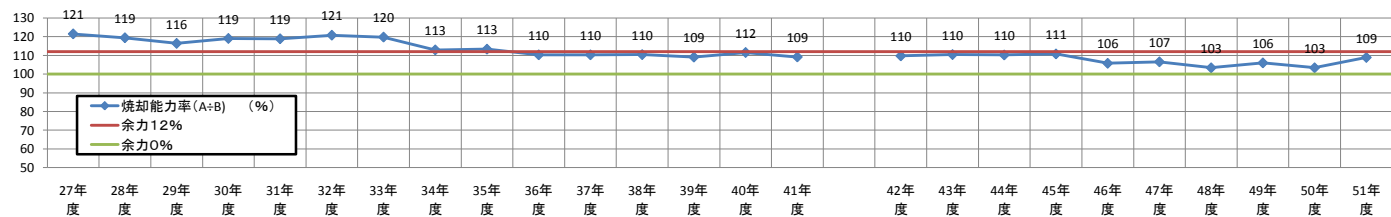
別紙4

清掃工場名、規模等		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	38年度	39年度	40年度	41年度
練馬	H4.9 稼働後年数 規模	0 500	1 500	2 500	3 500	4 500	5 500	6 500	7 500	8 500	9 500	10 500	11 500	12 500	13 500	14 500
杉並	S57.12 稼働後年数 規模	0 600	1 600	2 600	3 600	4 600	5 600	6 600	7 600	8 600	9 600	10 600	11 600	12 600	13 600	14 600
光が丘	S58.9 稼働後年数 規模	32 300	33 300	34 300	35 300	36 300	37 300	38 300	39 300	40 300	41 300	42 300	43 300	44 300	45 300	46 300
大田第一	H2.3 稼働後年数 規模	1 600	2 600	3 600	4 600	5 600	6 600	7 600	8 600	9 600	10 600	11 600	12 600	13 600	14 600	15 600
大田第二	H2.3 稼働後年数 規模	25 600	26 600	27 600	28 600	29 600	30 600	31 600	32 600	33 600	34 600	35 600	36 600	37 600	38 600	39 600
目黒	H3.3 稼働後年数 規模	20 400	21 400	22 400	23 400	24 400	25 400	26 400	27 400	28 400	29 400	30 400	31 400	32 400	33 400	34 400
有明	H7.12 稼働後年数 規模	20 600	21 600	22 600	23 600	24 600	25 600	26 600	27 600	28 600	29 600	30 600	31 600	32 600	33 600	34 600
千歳	H8.3 稼働後年数 規模	20 600	21 600	22 600	23 600	24 600	25 600	26 600	27 600	28 600	29 600	30 600	31 600	32 600	33 600	34 600
江戸川	H9.1 稼働後年数 規模	19 600	20 600	21 600	22 600	23 600	24 600	25 600	26 600	27 600	28 600	29 600	30 600	31 600	32 600	33 600
墨田	H10.1 稼働後年数 規模	18 600	19 600	20 600	21 600	22 600	23 600	24 600	25 600	26 600	27 600	28 600	29 600	30 600	31 600	32 600
北	H10.3 稼働後年数 規模	18 600	19 600	20 600	21 600	22 600	23 600	24 600	25 600	26 600	27 600	28 600	29 600	30 600	31 600	32 600
新江東	H10.9 稼働後年数 規模	17 1,800	18 1,800	19 1,800	20 1,800	21 1,800	22 1,800	23 1,800	24 1,800	25 1,800	26 1,800	27 1,800	28 1,800	29 1,800	30 1,800	31 1,800
港	H11.1 稼働後年数 規模	17 900	18 900	19 900	20 900	21 900	22 900	23 900	24 900	25 900	26 900	27 900	28 900	29 900	30 900	31 900
豊島	H11.6 稼働後年数 規模	16 400	17 400	18 400	19 400	20 400	21 400	22 400	23 400	24 400	25 400	26 400	27 400	28 400	29 400	30 400
中央	H13.7 稼働後年数 規模	14 600	15 600	16 600	17 600	18 600	19 600	20 600	21 600	22 600	23 600	24 600	25 600	26 600	27 600	28 600
渋谷	H13.7 稼働後年数 規模	14 200	15 200	16 200	17 200	18 200	19 200	20 200	21 200	22 200	23 200	24 200	25 200	26 200	27 200	28 200
板橋	H14.11 稼働後年数 規模	13 600	14 600	15 600	16 600	17 600	18 600	19 600	20 600	21 600	22 600	23 600	24 600	25 600	26 600	27 600
多摩川	H15.6 稼働後年数 規模	12 300	13 300	14 300	15 300	16 300	17 300	18 300	19 300	20 300	21 300	22 300	23 300	24 300	25 300	26 300
足立	H17.3 稼働後年数 規模	11 700	12 700	13 700	14 700	15 700	16 700	17 700	18 700	19 700	20 700	21 700	22 700	23 700	24 700	25 700
品川	H18.3 稼働後年数 規模	10 600	11 600	12 600	13 600	14 600	15 600	16 600	17 600	18 600	19 600	20 600	21 600	22 600	23 600	24 600
葛飾	H18.12 稼働後年数 規模	9 500	10 500	11 500	12 500	13 500	14 500	15 500	16 500	17 500	18 500	19 500	20 500	21 500	22 500	23 500
世田谷	H20.3 稼働後年数 規模	8 300	9 300	10 300	11 300	12 300	13 300	14 300	15 300	16 300	17 300	18 300	19 300	20 300	21 300	22 300
破砕処理	H4.7 稼働後年数 規模	23 180	24 180	25 180	26 180	27 180	28 180	29 180	30 180	31 180	32 180	33 180	34 180	35 180	36 180	37 180
A 処理能力合計 (万t)		329.5	322.9	314.5	320.7	320.7	325.7	323.0	304.5	306.0	297.4	297.4	297.4	293.9	299.8	293.1

参考期間

42年度	43年度	44年度	45年度	46年度	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度
15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
500	500	500	500	500	500	500	500	500	500
13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
300	300	300	300	300	300	300	300	300	300
16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
35	36	37	38	39	40				
400	400	400	400	400	400	400	400	400	400
2	3	4	5	6	7	8	9	10	
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
0	1	2	3	4	5	6	7		
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
32	33	34	35	36	37	38	39	40	41
1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800
17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
900	900	900	900	900	900	900	900	900	900
16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
400	400	400	400	400	400	400	400	400	400
29	30	31	32	33	34	35	36	37	38
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
29	30	31	32	33	34	35	36	37	38
200	200	200	200	200	200	200	200	200	200
28	29								
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
27	28								
300	300	300	300	300	300	300	300	300	300
26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
700	700	700	700	700	700	700	700	700	700
25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
500	500	500	500	500	500	500	500	500	500
23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
300	300	300	300	300	300	300	300	300	300
23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
180	180	180	180	180	180	180	180	180	180
294.6	296.5	295.9	297.4	284.0	286.1	277.6	284.6	277.6	292.4

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	38年度	39年度	40年度	41年度
A 処理能力合計(万t)	329.5	322.9	314.5	320.7	320.7	325.7	323.0	304.5	306.0	297.4	297.4	297.4	293.9	299.8	293.1
B 焼却能力(万t)	271.3	270.4	270.2	269.4	269.8	269.7	269.7	269.6	270.0	269.6	269.6	269.3	269.4	268.8	268.5
C 差引(A-B)(万t)	58.2	52.5	44.3	51.3	50.9	56.0	53.3	34.9	36.0	27.8	27.8	28.1	24.5	31.0	24.6
焼却能力率(A+B)(%)	121	119	116	119	119	121	120	113	113	110	110	110	109	112	109



施設整備計画【参考】

【凡例】

■	: 竣工後25年目	■	: 延命化工事予定
■	: 竣工後30年目	■	: 建替え工事中
■	: 竣工後40年目	■	: 建替え工事予定

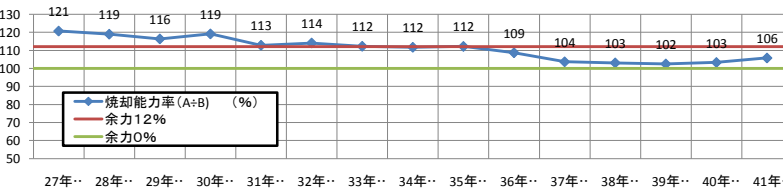
別紙5

清掃工場名、規模等			27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	38年度	39年度	40年度	41年度
練馬	H4.9	稼働後年数	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
		規模	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500
杉並	S57.12	稼働後年数	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
		規模	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
光が丘	S58.9	稼働後年数	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18
		規模	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300
大田第一	H2.3	稼働後年数															
		規模															
大田第二	H2.3	稼働後年数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		規模	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
目黒	H3.3	稼働後年数	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39
		規模	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
有明	H7.12	稼働後年数	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
		規模	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400
千歳	H8.3	稼働後年数	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
		規模	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
江戸川	H9.1	稼働後年数	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
		規模	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
墨田	H10.1	稼働後年数	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
		規模	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
北	H10.3	稼働後年数	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
		規模	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
新江東	H10.9	稼働後年数	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		規模	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800
港	H11.1	稼働後年数	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		規模	900	900	900	900	900	900	900	900	900	900	900	900	900	900	900
豊島	H11.6	稼働後年数	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
		規模	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400
中央	H13.7	稼働後年数	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
		規模	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
渋谷	H13.7	稼働後年数	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
		規模	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200
板橋	H14.11	稼働後年数	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
		規模	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
多摩川	H15.6	稼働後年数	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
		規模	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300
足立	H17.3	稼働後年数	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
		規模	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700
品川	H18.3	稼働後年数	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
		規模	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
葛飾	H18.12	稼働後年数	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
		規模	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500
世田谷	H20.3	稼働後年数	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
		規模	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300
破碎処理	H4.7	稼働後年数	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9
		規模	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180
A 処理能力合計 (万t)			327.6	321.9	314.5	321.1	304.5	307.8	302.9	301.3	303.0	293.1	279.5	277.6	276.1	277.6	284.0

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	38年度	39年度	40年度	41年度
A 処理能力合計(万t)	327.6	321.9	314.5	321.1	304.5	307.8	302.9	301.3	303.0	293.1	279.5	277.6	276.1	277.6	284.0
B 焼却能力合計(万t)	271.3	270.4	270.2	269.4	269.8	269.7	269.7	269.6	270.0	269.6	269.6	269.3	269.4	268.8	268.0
C 差引(A-B) (万t)	56.3	51.5	44.3	51.7	34.7	38.1	33.2	31.7	33.0	23.5	9.9	8.3	6.7	8.8	15.5
焼却能力率(A÷B) (%)	121	119	116	119	113	114	112	112	112	109	104	103	102	103	106

【事業費】
 (計画期間) 2.461億円
 (参考期間) 2.789億円

※事業費について
 ・工事は数年にわたるため、年度別に支払額を試算して算出した。
 ・循環型社会形成推進交付金は見込んでいない。



参考期間

42年度	43年度	44年度	45年度	46年度	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度
15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
500	500	500	500	500	500	500	500	500	500
13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
300	300	300	300	300	300	300	300	300	300
16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
400	400	400	400	400	400	400	400	400	400
3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
900	900	900	900	900	900	900	900	900	900
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
400	400	400	400	400	400	400	400	400	400
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
28	29	28	29	28	29	28	29	28	29
200	200	200	200	200	200	200	200	200	200
28	29	28	29	28	29	28	29	28	29
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
27	28	29	28	29	28	29	28	29	28
300	300	300	300	300	300	300	300	300	300
26	27	28	29	28	29	28	29	28	29
700	700	700	700	700	700	700	700	700	700
25	26	27	28	29	30	29	30	29	30
600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
24	25	26	27	28	29	30	29	30	29
500	500	500	500	500	500	500	500	500	500
23	24	25	26	27	28	29	30	29	30
300	300								